

FIA 世界ラリー選手権 (WRC)とは

世界各地で開催されていたラリーの中から選ばれたイベントがシリーズ化され、世界選手権のタイトルがかけられたもの。ラリーが盛んな欧州や南米では、F1に勝るとも劣らない人気を誇っています。SS (スペシャルステージ) と呼ばれる、交通封鎖された一般道を市販車ベースのマシンで走り、タイムを競うタイムアタック競技です。SSとSSの間は公道を走行して移動を行い、その移動区間 (リエゾン) では一般車と同じ交通規則を守って走行します。そんなWRCが今年、さらにパワーアップして中津川にやってきます。市内でもイベントなど見どころがありますので、ぜひご注目ください。

リエゾンでのラリー観戦のススメ!

1 ラリーカー、選手がこんなに近くで!

リエゾンでは、ラリーカーも一般の車両に混じって走るため信号待ちをしているラリーカーや、休憩のため車から降りている選手を間近に見られるチャンス! この距離感の近さもリエゾン観戦の醍醐味と言えます。



2 地元の風景の中を走るラリーカーを撮影!

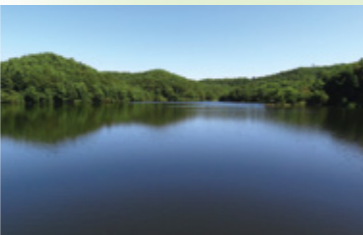
SSの多くは山間地を舞台にしていますが、リエゾンは、まちなかや住宅街を通る道がルートに設定されることも! SSでは撮影できない、地元の思い入れのあるスポットや景観をバックにした唯一無二の写真が撮影できるかもしれません。



交通ルールを守って楽しく観戦!

リエゾンでの観戦は、封鎖されていない一般道となります。周囲の安全を確認し、周辺住民の方に迷惑のかからないよう十分な配慮をしたうえで観戦をお楽しみください。

今年観戦付き宿泊プランが充実しており、根の上高原の豊かな自然を満喫できます。



自然の景観が美しい根の上高原

豊田スタジアムSSS (スーパースペシャルステージ) エリアでは、ラリージャパン2023の注目SSである、スタジアム内でSSを観戦できます。さらにセレモニアルスタートや表彰式などをご覧ください。



豊田スタジアムSSSのイメージ

「ENJOY RALLY JAPAN」を合言葉に、ラリーファン、参加チーム、そして開催地とともに、ラリーの魅力を活かして楽しめる、環境にやさしい大会づくりを目指しています。競技については、ラリーの迫力や紅葉で美しい日本の四季の魅力を感じていただけるよう、豊田スタジアム競技場内および岡崎市中央総合公園もコースとして設置しています。

見どころその1
今年も根の上高原が舞台!

見どころその2
スタジアム内を激走!

大会コンセプト



特集 世界最高峰のラリーが中津川にやってくる!!

問 政策推進課 (☎内線381)

11月19日(日) 中津川公園がミニサービスパーク (給油・メンテナンス会場) に!

なかつがわラリーフェス 2023

中津川公園(第2駐車場)がミニサービスパークに設定されています。ミニサービスパークでは、メディアゾーンや各チームの車両メンテナンスエリア、給油ポイントなどが設置され、選手やラリー車を間近でご覧いただけます。

中津川公園競技場周辺では、さまざまな企画を準備しています。詳しくは来月の広報なかつがわや、市ホームページなどをご覧ください。



とき 11月19日(日)
9時~15時 (予定)

ところ 中津川公園
(茄子川1683-1797)

FIA世界ラリー選手権 (WRC) フォーラムエイト・ラリージャパン2023

とき 11月16日(木)~19日(日)
※中津川市は19日(日)

ところ 愛知県(岡崎市、豊田市、新城市、設楽町)、岐阜県(中津川市、恵那市)

主催 トヨタ・モータースポーツ・クラブ 特定非営利活動法人 M.O.S.C.O. 豊田市

昨年の様子

